

ひとりひとりにやさしさ実館 ♡ ハートフルおりづる

おりづる



おりづる主催バドミントン教室：講師横顔4-5面

理念及び基本方針

【理念】 スポーツ，レクリエーション，文化活動を通じて，障がいのある人の生きがいを応援します。

【基本方針】

- スポーツ，レクリエーション，文化活動を通じて，障がいのある人の社会参加の促進に努めます。
- 利用者の人格・人権を尊重し，利用者の立場に立ったサービスを提供します。
- 設備の安全点検と丁寧な利用説明を行い，利用者の「安心・安全」に努めます。
- 知識と技術の向上を常に心がけ，サービスの質の向上に努めます。
- 利用促進と業務の効率化に努め，健全な施設運営を目指します。スポーツ交流センター・おりづる

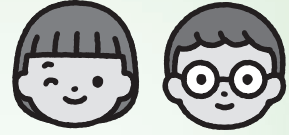
トピックス

- おりづるアーカイブ「第1回おりづるフェスタ1996」
- 【新コーナー】おりづる主催教室講師に聞いてみました
- ふれあいコンサート報告
- 広島県障害者卓球大会（身体障害者の部）報告
- 健康ワンポイントレッスン

おりづる アーカイブ

スポーツ交流センター・おりづるは1996年8月1日に開所、28周年を迎えました。

今回は開所時に行われたイベント「おりづるフェスタ1996」を、当時の写真とともに振り返ります。



開所した年の1996年11月24日（日）におりづるフェスタが開催されたよ。地域の人たちがようけ来てくれたけえ、ぶち盛り上がったんよ。



大きなおりづるのバールンがお出迎え。テレビ局の取材もようけ来てって、広島県の広報番組にもえっと紹介されたんよ。



みんな覚えとる？1996年ひろしま国体のマスコット「咲ちゃん」！テーマは「命いっぱい、咲きんさい」。「咲ちゃん」はいろんなイベントに引っ張りだこじゃったね。



飲食コーナーや特設ステージもあって、来場の皆さんも楽しめたんよ。この日の東広島市の最高気温は16.3℃。うどんが結構売れとったらしいで。



福祉車両の展示もあったんじゃね。車のデザインに時代の流れを感じるわ～。



近隣の福祉施設の方たちが踊りを披露してくれたよ。2階からもぶち応援が聞こえてきて嬉しかった！





アリーナでは「おりづる杯バスケットボール大会」があったよ。地元広島県チームのほかにも高知県・大分県からも参戦、迫力がもう凄かった！ちなみに広島県チームは健闘むなしく3位。



当時最先端のバリアフリールームを見学中。流し台やキッチン用品もようけ工夫がされとったね。



パソコン体験コーナー。ディスプレイはまだブラウン管が主流。これも時代を感じるね～



はあだいが普及されてきたシニアカー。街中でもえっと見るようになったね。バッテリー性能や安全性能もぶちアップしたんじゃけえ！



トレーニング室では「体力測ってみまショー」をやったよ。一番人気は「エアロバイク」。子供たちは最新のトレーニング機器に触れながら、興味津々でチャレンジしとったね。



ここは要約筆記体験コーナー。話の内容を要約しながら文字を書いているのはばり大変。今じゃパソコン入力も増えてきたね。



センターで開催されとるスポーツ・文化教室を写真パネルで紹介したんよ。陶芸や七宝焼教室などの力作もズラリと並んだわ。

あとがき

1996年はアトランタオリンピックで盛り上がった年でした。マラソン有森裕子さんの「自分で自分をほめたい」は流行語大賞に。巷ではルーズソックスやアムラーファッションが流行し、「NINTENDO64」や「たまごっち」が発売されたのもこの年でした。ミスチル「名もなき詩」に酔いしれて、キムタクの「ロンパケ」に恋焦がれ…あれから28年。時代は移り変わっても「おりづる」は今も健在です！これからもよろしくお願ひします。

おりづる主催教室講師に聞いてみました

バドミントン教室講師

きよやまよういちろう
清山洋一郎さん



ここスポーツ交流センターおりづるでは、スポーツ系・健康増進系・文化系合わせておよそ20の主催教室が開かれています。今年度8回開講予定の「バドミントン」講師、清山洋一郎さんに教室の様子やこれまでの半生を振り返ってもらいました。

——今年度も熱心なご指導ありがとうございます。バドミントン教室について現在の様子をお聞かせください。

清山 参加メンバーは初心者が多いので、まずはいっぱい打って「楽しむ」ことを心がけています。でもきちんと打てるようになるためには基本が重要。反復練習を大事にしながら進めています。同じことの繰り返しが苦手な子もいますが、頑張っついてきてくれます。

——この教室の講師になったキッカケは？

清山 仕事の関係で広島に転居してきて、高齢の方や難聴の方もおられるバドミントンのクラブに参加するようになりました。結構ガッツリやるクラブでして（笑）、その練習場所としておりづるを利用させてもらっていました。そんなとき、おりづるの職員さんから「ここでバドミントン教室をやりたい、講師になっていただけないか」そんなやり取りだったと思います。

——そこからなんですか。もともとバドミントンをされていたのですか？

清山 いえ、元々はサッカー少年で、本気でサッカーに打ち込んでいました。ただ、事故でサッカーを諦めざるを得なくなり…その後いろんな方との出会いがあって、バドミントンを始めました。

——よろしければ、その時の様子を教えてくださいませんか？

清山 高校1年生の時、バイクに乗っていてスリップして車と衝突し転倒、足に障害が残りました。事故当時はこれからどうしたらいいのか、どう目標を立てたらいいのか、全然わからなくなってしまいました。

——いつごろから、切り替えて次の人生に向かえるようになったのですか？

清山 事故を起こした当時、1歳と3歳の年の離れた妹がいたというのが大きかったと思います。迷惑をかけちゃいけないと地元鹿児島を離れ、北九州の病院に入院。ここでリハビリをしながら、高校にも復学しました。この時に出会った理学療法士さんや車椅子業者さん…アクティブな方たちばかりで、とても刺激を受けました。自分を前向きにさせるキッカケになったかなと思います。

——お仕事は何をされていますか？

清山 建機メーカーの開発業務を担当しています。転職して広島にやってきたとき、縁あって車いすバスケットチーム「広島 Rise」に入団す



ることになりました。なのでバドミントン教室だけでなく、バスケの練習場所としてもおりづるさんにはお世話になっています。

——「広島 Rise」としての活動の様子をお聞かせください。

清山 県内に2チームあるうちの一つです。中国地方では岡山県チームが難敵ですが、全国大会出場を目指して頑張っています。車いすバスケは出場メンバーに「持ち点制度」というルールがあって、チーム構成が複雑になりますが、自分が活躍できる場所があるという面白さもあります。幅広い世代・職種が集まるこのメンバーで、全国大会優勝！となったら最高ですね。今後常勝チームとしていくためにも若手の育成に力を入れて、指導者的な立場にシフトしていこうと考えています。

——休日の過ごし方を教えてください。

スポーツ観戦が好きで、去年はドラゴンフライズの試合だけでも20試合くらい観戦しました。いつも1階席で観戦しているので、選手に覚えてもらっているんじゃないかなと思っています（笑）。野球にサッカー・バスケ・バレー…今広島県のスポーツ界がとっても盛り上がっていますよね。今年はオリンピック・パラリンピックが開催されたので、これらを機に障害者スポーツがもっと広がっていけば、というのが私の願いです。

——将来的な目標があれば教えてください。

チームのことや障害者スポーツのことを、SNSなどを活用して効果的に情報発信できる組

織づくりをしていけたらと考えています。これまでたくさんの障害者スポーツ・団体と横のつながりを築くことができました。例えばバドミントンがしたい、バスケしたいとなったときに、「あの人・チームをご紹介しますよ」「おりづるでこんな教室やってますよ」みたいな橋渡しができたらいいなど。これまで自分も、たくさんのキッカケやアドバイスをいただいたお陰で前に進めたので、何かお役に立てればいいなと思っています。

——最後に一言お願いします。

清山 まずは一歩外へ出てみる。人と話すことでスポーツや興味のあるものに出会えるかもしれません。おりづるの教室に参加することで、様々な人と出会えたり情報交換ができたりと、何かのキッカケになると思います。おりづるに行けば障害者スポーツの用具や車椅子もあり、手ぶらでいろんなスポーツが体験できます。どうせやるなら本格的に、一緒に楽しんでみませんか！

——清山さんの今後益々の活躍をお祈りしています、ありがとうございました。

対談を終えて

毎回熱血指導がおなじみの清山さん。

清山さんの事故に遭われてからここまでのご苦労、出会い、前を向く過程をうかがい知ることができました。清山さんの存在は障害を持つ方々にとって、とても心強い存在だと思います。これからもよろしくお願いします！



ふれあいコンサート 開催

令和6年
6月16日(日)

今年も当センターアリーナで、広島大学吹奏楽団演奏による「ふれあいコンサート」を開催しました。コロナによる制限も緩和され、前年度を大幅に上回る約370人のご来場がありました。2階席にもたくさんの方が詰めかけ、立見の方も出るほどの大盛況となりました。

序曲『MUSIC FOR A HERO』で幕を開けたコンサート。冒頭からの素敵な演奏に、観客の皆さんもその音色に魅了されている様子でした。毎年恒例の「楽器紹介」では、それぞれの奏者がそれぞれの楽器の特徴を工夫を凝らして演奏、子供たちは大喜びでした。「おもちゃのチャチャチャ」演奏時には、団員手作りの楽器が配られ、会場が一体となつての演奏会となりました。

今回一番の見どころは音楽劇。団員たちがジブリ映画「となりのトトロ」を音楽に合わせて演じました。お茶目なトトロが登場した場面では、会場から大歓声が！聴きなじみのある音楽とともに、トトロの世界へと引き込まれているようでした。

こんなにも熱気のあるコンサートはいつ以来でしょうか、最後まで温かい拍手・声援を送っていただいた皆さん、ありがとうございました。来年はどんな音楽が聴けるだろう、今からとても待ち遠しいです。



大会報告

第29回広島県障害者卓球大会（身体障害者の部）

令和6年
7月28日(日)

今年度より開催時期を7月に変更して、実施しました。参加者が21名と少し寂しい大会となってしまいましたが、参加された選手の皆さんは日ごろの練習の成果を発揮できましたでしょうか。選手の方々が一生懸命に試合をされている姿はとても印象に残っています。

この大会は、当センターが開館当時から開催している大会で、1番歴史が長い大会となっています。多い時には広いとは言えないアリーナに10台もの卓球台を設置し、とても白熱した試合が繰り広げられていました。新型コロナウイルスの影響による練習場所の閉鎖や様々な理由により競技から離れてしまった方もいらっしゃると思います。

全国障害者スポーツ大会において、卓球競技は唯一、身体障害者・知的障害者・精神障害者の3障害すべてが出場できる競技となっており、当センターにおいても卓球人口が1番多いと感じています。

卓球専用の部屋が2部屋、アリーナでも実施可能です。サークルもあり、卓球を練習する環境が整っています。全国障害者スポーツ大会の選考も兼ねた大会ですので、皆さんぜひ当センターで練習していただき、大会出場を目指してみませんか？



ワンポイントアドバイス
健康

日射病…熱射病…熱中症…

筆者（50歳代）が幼少の頃の記憶ですが、真夏の炎天下、校庭で校長先生の長話を聞いていると、体調が悪くなったり倒れたりする生徒が毎回いたような覚えがあります。今思えば、それは「熱中症」だったと容易に推測できそうですが、当時は「日射病」という言い方が一般的だったように思います。

地球温暖化の影響？かどうかを言い切る知見は持ちあわせておりませんが、炎天下に限らず、屋内でも高温多湿下でおこる身体的な異常の総称を「熱中症」というようになりました。「熱中症」という言い方が定番となったのは、実はここ20年くらいだそうです。

「熱中症」のうち、「日射病」は屋外炎天下で起こると考えてよいですが、「熱射病」は冬の屋内の過剰な暖房等でも起こりえます。いずれの場合でも発汗により体温を下げるメカニズムがうまく働いているかどうかは胆（きも）のようです。



特に小さなお子さんやご高齢の方は体温を下げるためのメカニズムが未発達・低下傾向といった状況を理解して、様々な配慮をお願いしたいところです。

涼しい環境にいることも安全配慮で必要ですが、日ごろから動いて「汗をかく」ことと「水分・塩分・ミネラル補給」を是非とも意識しましょう。

当センターの健康相談事業（スポーツ医療相談・リハビリ相談など）では、健康や運動に関するご相談をお受けしています。お気軽にご相談ください。

スポーツ交流センター・おりづる

新人職員紹介

はじめまして。8月1日からスポーツ交流センターに来ました。毎日学ぶ事や知る事が多く、楽しく仕事をさせていただいています。1日でも早く仕事内容を覚えて利用者さんのお役に立てるようがんばります。どうぞよろしくお願いいたします。



くらもと ゆみ
倉本由美

☆ 行 事 案 内 ☆

10月		11月		12月	
1	火	金		日	クリスマスコンサート チャレンジ!!水泳
2	水	土		月	休館日
3	木	日	文化の日 チャレンジ!!水泳	火	水中健康運動
4	金	月	振替休日 スキルアップ講習会（ポッチャ）	水	寄せ植え おりづるジュニアクラブ（カルチャー）
5	土	火	休館日	木	ゆったり体操
6	日	水	おりづるジュニアクラブ（カルチャー）	金	リハビリ体操 おりづるジュニアクラブ（スポーツ）
7	月	木	ゆったり体操	土	
8	火	金	リハビリ体操 おりづるジュニアクラブ（スポーツ）	日	泳法アドバイス スポーツレクリエーション
9	水	土	バドミントン	月	休館日
10	木	日	第23回おりづるオセロ大会	火	かんたんスマホ講座
11	金	月	休館日	水	ゆったり体操
12	土	火	休館日	木	おりづるジュニアクラブ（水泳）
13	日	水	ゆったり体操	金	エンジョイスポーツ
14	月	木	スポーツの日 おりづるスポーツ大会	土	
15	火	金	エンジョイスポーツ	日	プール休業日
16	水	土	おひさまクラブ	月	休館日
17	木	日	泳法アドバイス スポーツレクリエーション	火	休館日
18	金	月	休館日	水	おりづるジュニアクラブ（カルチャー）
19	土	火	水中健康運動	木	ゆったり体操
20	日	水	第29回広島県障害者卓球大会 （知的障害・精神障害の部）	金	おりづるジュニアクラブ（スポーツ）
21	月	木	ゆったり体操	土	おひさまクラブ
22	火	金	おりづるジュニアクラブ（スポーツ）	日	なつかしあそび パラスポーツやってみよう（車いすテニス）
23	水	土	勤労感謝の日	月	休館日
24	木	日	第5回広島県障害者ポッチャ競技大会	火	
25	金	月	休館日	水	アトリエ
26	土	火	休館日	木	おりづるジュニアクラブ（水泳）
27	日	水	アトリエ	金	リハビリ体操
28	月	木	おりづるジュニアクラブ（水泳）	土	
29	火	金	リハビリ体操	日	休館日
30	水	土		月	休館日
31	木			火	休館日

※上記予定は、機関誌発行時の予定です。変更の場合もありますので、ホームページや電話にてご確認ください。



あとがき いつも当センターをご利用いただきありがとうございます。残暑きびしい日が続いておりますので、どうぞご自愛ください。いよいよスポーツの秋ですね。大会やイベント、教室の後期募集も開始しておりますのでぜひご参加くださいませ。職員一同、お待ちしております。

おことわり

平成17年4月、個人情報保護法の制定に伴い本誌掲載の写真は、全て、本人の許可を得て掲載しております。

編集・発行

広島県立総合リハビリテーションセンター
スポーツ交流センター・おりづる

〒739-0036 東広島市西条町田口295-3

TEL (082)425-6800 FAX (082)425-6789

Mail oridsuru@hiroshima-wsc.jp

HP <https://www.rehab-hiroshima.org/orizuru/>